# 大雪災害の事後検証について(案)

### 1 趣旨

- (1) 2 月の大雪災害では、上田市災害対策本部を設置し、各対策部が災害対応にあたってきた。今なお、家屋等の損壊や農業用施設等の倒壊に関する報告は多く、日々対応に追われている状況ではあるが、大雪災害の教訓を今後の対応に活かすため、災害対策本部担当者(課長補佐・係長級)による「大雪に係る災害対策本部担当者会議」を開催する。
- (2) 反省会で出された意見や課題を検証し、部長会議(災害対策本部会議)で報告するとともに、長野県の対応と同様、現在継続している「上田市災害対策本部」を解消し、新たに「上田市災害事後検証チーム」を発足し、大雪に限らず豪雨、台風等自然災害への対策・対応について検討する。
- (3) また、当該チームは、平成26年度中に策定を予定している「上田市版業務継続計画(BCP)」の素案作成にあたり、災害発生後の優先業務について検討する「上田市BCP策定プロジェクト」のメンバーとして参画し、主体的に策定に関わることとしたい。

#### 2 実施内容

- (1) 大雪に係る災害対策本部担当者会議について
  - 日程4月14日(月)午前10時~正午:予定
  - 会 場 本庁舎 6 階大会議室

### 議題

- ア 大雪に係る災害対策本部担当者会議次第
- イ 2月の大雪被害状況報告
- ウ 各対策部の対応・対策・重点項目
- エ 大雪災害の事後検証について

### 資料

資料は、会議に参加する各対策班にあらかじめ送付し、記入・提出を依頼し、それ を持って会議を開催する。

- 資料 1 大雪に係る災害対策本部担当者会議次第
- 資料2 2月の大雪被害状況
- 資料3 各対策部の対応・対策・重点項目
- 資料4 大雪災害の事後検証について
- (2) 上田市災害事後検証チーム(案)について(別紙)

### 目 的

2月の大雪災害への応急対策により浮かび上がった課題を、庁内で連携し、検証することにより、今後の災害応急対応や、地域防災計画その他の災害対策に反映させる。 内容

「上田市災害事後検証チーム」は、災害対策本部室長(総務部長)をチームリーダーに、各対策部のなかから班長となる所属(または総務部長が必要と判断した所属)の課長で構成する。また、実践部隊として、各対策部の係長職で構成する「上田市災害事後検証チーム幹事会」を構成し、災害対策本部班長(危機管理防災課長)を幹事

長として構成する。

構成メンバー

## (災害対策班)

・本部室 : 危機管理防災課、人材開発課、行政管理課、行政改革推進室、

広報情報課

・公有財産財務部 : 公有財産管理課

・救援対策部 : 市民参加・協働推進課 ・環境対策部 : 生活環境課、廃棄物対策課

・健康福祉対策部 : 福祉課 ・こども未来対策部:保育課 ・商工観光対策部 : 商工課 ・農林対策部 : 農政課

・都市建設対策部 : 土木課、管理課

: 消防対策部 : 消防総務課・上下水道対策部 : 経営管理課・議会対策部 : 議会事務局

教育対策部 : 教育総務課、学校教育課

・地域対策部・北京・地域自治センター、真田地域自治センター、武石地域自治センター

(関係機関・団体)

自治会連合会、上田市消防団、上田警察署、県機関(上小地方事務所、上田建設事務所、県道路公社)、市内ケーブルテレビ放送局、有線放送 他

## (3) 上田市版BCP策定プロジェクトについて

#### 趣旨

災害発生時の災害応急対策等の実施や、優先度の高い通常業務の継続のため、業務継続計画を策定し業務継続性を図る。26年1月にBCPに係る職員研修を開催し、外部講師からBCPの概要、策定の必要性について講習を受けた。

## 今後の予定

26年度中の策定に向け次の手順で策定する

ア 上田市版 B C P 策定プロジェクトの編成・検討・・・・・・ 4 月

イ 上田市版 B C P 策定方針の作成・・・・・・・・ 5 月

ウ 非常時優先業務の選定、一覧表作成・検証・・・・・・ 5月~9月

エ 災害時の資源(職員、設備、情報、資金)確保・・・・・ 5月~9月

オ 上田市版 B C P 策定・・・・・・・・・・・・10 月